

令和元年度

自己点検・自己評価・学校関係者評価 報告書

令和2年3月5日

静岡医療学園専門学校

● 教育理念・目的・人材育成像

小項目	現状・取り組み	課題
理念・目的・育成人材像は定められているか	本校 HP の沿革、学生生活の手引きパンフレット等に掲載し校内外に周知をしている	明確化して周知
学校における職業教育の特色はなにか	医療の特色として、スポーツや介護福祉、美容など様々な分野で即戦力となれるよう取り組んでいる	まだまだ実技が不足している即戦力とはなっていないことと理想と現実の差がある
社会のニーズ等踏まえた学校の将来構想を抱いているか	高齢化社会や予防医療、幅広い知識を持った人勢育成に取り組んでいる 時代の流れを把握しそれに沿った教育を進める	教員より経験を生かした授業や外部意見をもっと取り入れをして教育に反映していきたい
理念・目的・育成人材像・特色等周知されているか	本校 HP にて掲載し、校内外への周知をしている	

大項目総括	学校関係者評価
本校の、理念・目的・育成人材像をもとに学校運営を実施。教職員共に日々改善をもとに取り組みを行った。さらなる充実は今後も課題となる。よりより学校を作るよう切磋琢磨する	情報収集、自らアンテナを高くして人生設計ができる人材育成を目指してほしい。 コミュニケーション能力を高めることが重要。

● 学校運営

小項目	現状・取り組み	課題
目的等に沿った運営方針が策定されているか	理事、学校長を中心に人間性教育、実額教育、教養教育を養うための学生指導を日常より実施 朝昼夜のあいさつ運動を実施し学生を観察している	折角の挨拶運動が機能していないことがある 学生への声掛けなどもっと日常より実施したい
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	運営方針をもとに年間行事予定を作成 前年度の振り返りをして調整	1・2・3年で分けより詳細な計画が必要 進捗状態の確認も必要
人事・給与に関する規定等は整備されているか	規定等を作成している	
設置法人は組織運営を適切に行っているか	理事との情報共有をして適切に行っている	

大項目総括	学校関係者評価
組織的運営に向け法人と学校の協力体制を強化することが求められる。 長期的な課題	挨拶運動など良い取り組みをもっと活用しより良い学校を作ってほしい 全てに計画が必要ではあるが学校の状況を見ながら進めてもらいたい

● 教育活動

小項目	現状・取り組み	課題
理念に沿った教育課程の編成方針、実施方針をさだめているか	教育課程編成委員会を設置している	
学科ごと修業年限に対応した教育到達レベルをめぐりにしているか	各学科の学科長がシラバス、授業評価などを把握し教育到達レベルを決定、また目標を立てそれに向けた計画を作る	1・2・3年で目標を作成し達成までの計画を練る
カリキュラムは教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	教育課程編成委員会と理事、教務で対応している	より良い教育を行えるよう効率を図りたい
カリキュラムや教育方法など外部の意見を反映しているか	学校関係者評価委員を業界等から専任、意見をヒアリングし反映	もっと積極的に意見を取り入れて反映したい
キャリア教育をしているか	入学前学修から各コース、企業説明会と3年間を通した取り組みをしている	
授業評価をしているか	授業評価アンケートの他、教職員による授業見学を実施し、意見交換や見直しを行っている	意見交換、良いものを他の教職員を共有するなどしてより良いものを作りたい
成績評価・修了認定等を明確にして適切に運営しているか	毎年、学生生活の手引きに明記し周知確認をして適切に評価を行っている	
資格取得の指導体制はあるか	各学年における目標を設置、模擬試験、チューター制度取り入れなど積極的に行っている	時間の有効活用、もっと計画的に知識を積み上げられるようなシステムを作りたい
資格・要件を満たした教員を確保しているか	各学科において法定人数を確保し要件を満たした配置をとっている	質の高い教育ができる体制を整えたい

教員の関連分野などの知識・技術向上のための取り組みを行っているか	質向上の為、学科を越えた教員同士での意見交換や、研修等への参加を実施	新たな資格の取得、ビジネスモデルの構築 ニーズにこたえられる様継続して知識・技術向上を行っていきたい

大項目総括	学校関係者評価
平成 30 年度のカリキュラム変更に伴い時間数・単位数等をうまく活用しより良い教育活動につながるよう運営をしていきたい 原点に戻り課題を一つ一つクリアできるよう活動したい	これからも教育目的、目標を達成できるよう継続的に進めてほしい。 外部の有識者とつながりを広げより良い知識や技術を学生に落としてほしい。 ボランティア、社会活動など学ぶことが多い為積極的に参加してほしい。 モチベーションを保ち自学自習につなげてほしい。 アウトプットインプットをさせていってほしい。

● 学修成果

小項目	現状・取り組み	課題
就職率の向上が図られているか	ここ数年就職率 100% を達成し、企業説明会、面接指導等積極的に行っている	
資格取得率向上が図られているか	問題なれ、精神面での強化、試験の分析、マンツーマン指導、国家試験対策など様々な取り組みを行っている	ケアレスミスを防ぐ対策や、緊張を和らげる対策、問題にとにかくなれる、各学科国家試験合格率 100% を目標に改善を図りたい 将来の夢を見させる

退学率低減が図られているか	アットホームな学校を目指し、電話連絡、個別面談、保護者面談等フォローを行い早期に対応できるよう心掛けているまた、保護者会を開催し親の協力を仰ぐ	学生本人から声を出せない子供に対してどのように対応するか 理論も大事だが実技、現場経験など行う「楽しい」「夢を見させる」

大項目総括	学校関係者評価
ここ数年の就職に関しては業界の受け入れ状況もよく好調である 卒業生で組織される卒後研修会などと協力をして知識・技術の向上に努めた い 卒業生も含め業界の発展に協力することが大切 明るい未来が人を成長させる	各認定試験のレベルを上げることなど検討してみたいかがか？ また、定期テスト等も難しくし知識を使った問題にしてみたいかがか？ 反復指導を徹底させるなどさらに改革が必要ではないか。 考える問題の対策をすることも大事。 昨今の学生を観察し教育やフォローを変えていかなければいけない。 1 勉強の詰め込み軽減 2 実技を増やす 3 上から目線をやめる 楽しませることも大事

● 学生支援

小項目	現状・取り組み	課題
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	年2回企業説明会を実施、個別指導、ヒアリング、指導体制を整備している 面接指導、履歴書の書き方など個別指導を実施 担当制にして活動を把握している 学科を越えた入れ替え授業を実施	参加企業が固定化してきているため新たな方法を模索する必要がある 教職員統一の指導ができるよう内部で調整が必要 時間を確保し双方の学科の良さを知ってもらう

学生相談に関する体制は整備されているか	教職員全員が対応できるよう情報共有や、指導方針を整備している カウンセラーを配置している	計画的に指導できるよう改善が必要な部分もある 精神的な事柄に対応できる人材が必要 挨拶運動等積極的に参加 部活動に積極的に参加推進
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	募集要項・HPなどで、日本学生支援機構・日本政策金融公庫など周知、分納制度なども取り入れている、新制度の承認も取れ流れを構築する	免除給付の新制度の活用を進めていく
学生の健康管理を行う体制はあるか	年1回健康診断を実施。また、インフルエンザ等予防を徹底、マスクの配布、加湿器、予防対策を実施、授業前に教室内の空気の入れ替えを行った	加湿器の管理 消毒用エタノール、マスク等の管理 花粉や冷え性対策が必要
学生の生活環境への支援は行われているか	各フロアに消毒用エタノールの配置、空調設備や、加湿器など配置 新たに自動販売機を設置しお菓子を購入できるよう改善	自習部屋の確保、老朽化に伴う改装等検討していきたい
保護者等の連携体制を構築しているか	個々での面談を実施し情報共有を行っている 保護者会を実施するよう計画中	保護者会・面談など積極的に取り入れ自宅等での学生の管理指導をおねがいます
卒業生への支援体制を整備しているか	資格未取得者に対するフォローを実施 卒業研修会を設置、年4回程度様々な研修会を実施、また、卒業生へ積極的に学校行事などに参加してもらい求人活動などにつながるようにしている	様々な年代の卒業生が参加できるような体制を整えたい、もっとつながりを濃くしたい 卒業生が活躍できる場をもっと提供したい

高校との職業教育の取り組みが行われているか	高校内で授業を実施、職業教育を行っている 出前授業を実施	もっと高校に入り込めるよう積極的に進めたい
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	夜間部を設置し仕事をしながら通学できるよう整備 ビジネスコースでさらにスキルアップ	新卒と社会人が学生にいるためどちらに合わせるのかバランスが難しい

大項目総括	学校関係者評価
学生支援は学校運営において大切な部分の為今後も力を入れなくてはならない部分である 計画的に、目標を持ち取り組んでいきたい	ハード、ソフト面共に改善できるよう検討してもらいたい。 学生に対し色々な体験をさせることは良くレベルアップにつなげてほしい。

●教育環境

小項目	現状・取り組み	課題
教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	厚生労働大臣指定基準を満たし認可を受けているが、自習スペースが少ない 柔道場にホワイトボードを設置 基礎医学実習室を臨床実習室へ変更 隣接する土地を購入 防犯カメラを設置し監視を強化	各学科の時間が違うため先客がいる場合勉強スペースが確保できなくなる 駐輪場が込み合うことがある為改善が必要 臨床実習室が有効活用できていない
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育訂正を整備しているか	厚生労働大臣指定基準は満たしているが実習、インターンシップは難しい	外部実習場所の拡充 内容の精査をする必要がある

	海外研修の案は出ているが現実的に難しい	
防災に対する体制は整備されているか	消防法で定められた基準を満たし届け出をしている 年2回防災訓練を実施 飲料、食料等備蓄している	備品の管理、マニュアル作成が必要

大項目総括	学校関係者評価
定期的に施設設備の改修工事を実施 今後も都度検討実施していく 防災に関しては力を入れているが備品管理や緊急時の訓練ができていない為改善が必要	海外に進出できるような体制も今後必要になるのではないかと。 天災に対応できるよう訓練が必要

● 学生の受け入れ

小項目	現状・取り組み	課題
高等学校等接続する教育機関に情報提供に取り組んでいるか	校内ガイダンスや高校訪問を実施し情報交換をしている、また入学者の状況・就職情報の交換を行っている 退学者についても状況等高校へ説明 生徒のことを考えた情報提供を実施	積極的に繋がりを持ちパイプを太くすることが求められる 多角的に繋がれるように検討 もっと濃いつながりを作る

学生募集は適切に行われているか	規定に則り時期等適切に実施している ポスターを定期的にリニューアル ブログ更新など積極的に行った ネット広告を有効活用 担当者を増員	入学に繋がるよう内容を精査 費用対効果を考え選定する必要がある 掲示物を掲載してもらえよう働きかけを強くする
学生募集・活動において資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられたか	オープンスクール、パンフレットなどに詳細を乗せ情報を提供した	見やすい、わかりやすいを目指す

大項目総括	学校関係者評価
少子化、流出などの問題をしっかり把握し、より戦略的に広報活動を実施する 高校生をしっかりと見て理解する 学校運営、教育体制を整えより良い学校を作る	継続的に取り組んでもらいたい。 高校生の目線で話や実習を考えてほしい。 柔道整復師会、鍼灸師会共に連携をとり業界全体を盛り上げていきたい。

● 財務

小項目	現状・取り組み	課題
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	平成 30 年度の募集があまり振るわなく苦戦を強いられた	高校の進路指導と本校の広報活動を合わせ効率よく獲得できるよう改善 経費削減を考える

予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか	理事会、評議委員会などを実施し計画・報告をしている	
財務に関して会計監査が適正におこなわれているか	会計監査は監事が適切に行っている	
財務情報公開の体制整備はできているか	財務情報はHPで公開している	

大項目総括	学校関係者評価
財務に関する管理は、理事、監事、評議員を中心に行われる	今後も監事等含め規定に則り運営をしてほしい。

● 法令等の法令遵守

小項目	現状・取り組み	課題
法令、専修学校設置基準の遵守と適切な運営がなされているか	学校教育法、専修学校設置基準、養成施設指定規則等遵守し適切に運営をしている	
個人情報について	募集要項、学生生活の手引き等案内をして適切に処理をしている	
自己評価の実施と問題点の改善をおこなっているか	個々への確認等実施し学校関係者評価へ提出し対応している	
自己評価結果を公開しているか	自己評価結果はHPで公開している	

大項目総括	学校関係者評価
各規程・基準に則り適切に運営を行う これからも継続的に進める	法令遵守で継続的に運営してほしい。

● 社会貢献・地域貢献

小項目	現状・取り組み	課題
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	地元の中学校にキャリア教育への協力 外部への校舎の貸し出し等実施	学校休校で休日貸し出しが難しい場合がある もっと積極的に進める 効率的な貸し出し方法を模索
学生のボランティア活動を支援しているか	学生ボランティアとして県や市のイベント、スポーツ大会の救護補助など積極的に参加	シズトレ、ビューティーコースなどをうまく動かし露出を増やす 継続的に続けられる様整備が必要 教員の調整が必要

大項目総括	学校関係者評価
社会貢献・地域貢献に積極的に参加して行きたい	各会等連携をしてボランティア活動に積極的に参加するよう情報共有をしていきたい。